



# 学校だより

令和8年2月27日

江戸川区立清新第一小学校

江戸川区清新町1-4-19

校長 金木 圭一

NO.11

「体をきたえる子」・「思いやりのある子」・「最後までやり抜く子」・「進んで学習する子」

## 1年間のまとめと次のステージに向かって

校長 金木 圭一

早いもので来週から3月を迎えます。今年度は、残り一月ありますが、保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございました。子供たちと日々接していると、それぞれが成長してきた様子がよく分かります。先日、1年生の体育の授業を1時間観察しました。その時の自分たちから授業の準備をする姿、友達と協力して授業を進める姿、先生の話聞く姿に大きな成長を感じました。また、5年生のウインタースクールでの夜の班長会では、自分たちの良かった点と改善点を1日の行動を振り返りながら、自分たちで生活を律し、自分たちでよりよい思い出を作っていこうとする姿に大きな成長を感じました。ご家庭において、毎日お子様と接していると、なかなか成長が見えにくいことがあるのではないのでしょうか。しかし、4月当初を思い出していただければ、様々な面で成長していることがお分かりいただけると思います。2月21日の学校公開でも、成長の姿を見ていただけたのではないのでしょうか。後一月しますと、子供たちは進学・進級を迎えます。それまでの一月は、各学年のまとめとして、学習・生活の両面から取組を進めてまいります。引き続きのご協力をお願いします。

### <卒業に向けて>

2月最終週から6年生の卒業に向けて、6年生を送る会や巣立ちの会が行われました。2月中旬からインフルエンザ等による欠席者が増加し、6年生は6学級中4学級が学級閉鎖となり、心配もありましたが、両行事とも終了することができました。6年生を送る会では、1～5年生はお世話になった6年生への感謝の思いを込めて、6年生は1～5年生に清新第一小学校の後を託す思いを込めて、歌や出し物等を贈りました。一人一人の子供たちの互いを思いやる気持ちがあふれる空間となりました。

卒業式は、学校の教育活動において、儀式的行事に位置付きます。儀式的行事は、「学校生活に有意義な変化や折り返しを付け、厳粛で清新な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなるようにすること。」をねらいとしており、入学式や修了式なども同様です。卒業式にあたっては、卒業式の意義や、その場にふさわしい参加の仕方、厳粛な場におけるマナー等の規律、気品のある行動の仕方などを身に付けるように指導をしていきます。小学校生活最後の大きな節目となる卒業式は、参加する児童、教職員、来賓、保護者の皆様でつくり上げます。ぜひ、6年間の成長を皆で喜び、心に残る卒業式となるよう、よろしくをお願いします。

### <登校時間前の小学生の居場所づくり事業>

江戸川区教育委員会では、保護者の就労等により、登校時間前の居場所が必要な児童のため、子育て支援の一環として、平日午前7時30分から登校時間まで（受付は7時50分まで）、登録いただいた児童をシルバー人材センターから派遣された見守り員による、登校時間前の居場所づくり事業を3月2日（月）から実施いたします。

詳細につきましては、2月6日にtetoruでチラシを配信していますので、ご確認ください。登録しています児童のみ参加が可能です。なお、登録しています児童は、その時間に使用します本やドリル等のご準備をお願いします。また、令和8年度の登録につきましては、後日、ご案内させていただきます。

### <令和8年度に向けて>

令和8年度の始業式は4月6日（月）となります。また、登校時間は、8時5分～8時15分となります。他の変更点や令和8年度の主な予定につきましては、3月の保護者会でお伝えします。なお、保護者会への参加が時間ぎりぎりになってしまう方は、自転車での来校が可能です。校舎内の定められた場所への駐輪をお願いします。